

令和5年度沖縄域外競争力強化促進事業費補助金の成果概要

事業実施主体	株式会社沖縄海塩研究所
プロジェクト名	高濃度かん水生産体制の確立による質の均一化および安定供給の実現
事業内容	本事業では、天候に左右されやすく生産が追いつかないという課題があったため、タワー式採かん装置を2基から3基へ増設し、濃度の高いかん水を安定的に生産する体制を整備した。これにより、品質の均一化、燃料費・労務費の削減、在庫確保による安定供給を目指している。
今後の計画	令和6年度（実績）：111t 令和7年度（計画見直し）：121t 令和8年度（計画見直し）：132t 当初の計画では令和6年度132tを見込んでいたが、設備の完成遅延により設置完了が令和7年3月へとずれ込み、実績は111tにとどまった。これを踏まえ、令和7年度以降の計画を見直した。
最終目標と現状	最終目標) 令和10年度までに年間142tの生産を達成し、安定供給を確立する。品質向上とコスト削減を進め、取引先の拡大や新たな需要にも応えられる体制を整え、売上高約2億円を目指す。 現状) 設備の完成遅延により令和6年度は111tにとどまった。現在は試運転中で、本格稼働は令和7年11月開始予定。令和7年度以降は修正計画に基づき、年4%増の成長を見込んでいる。
補助事業の効果	採かんタワーの増設により、濃度の高いかん水を安定的に生産できる基盤を確立した。稼働後は釜炊き回数を大幅に減らし、燃料費や作業負担を軽減できる見込みである。今後は在庫確保により大口注文への対応が可能となり、販売機会損失の防止や地域経済への波及効果も期待される。

写真・図

採かんタワー外観



採かんタワー内部

